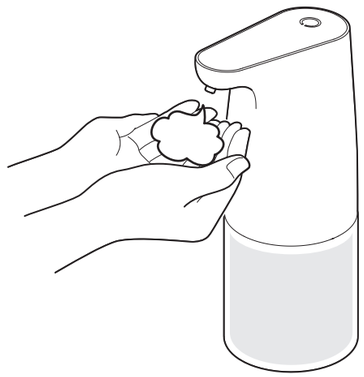
AUTO SOAP DISPENSER

オートソープディスペンサー
HW-DS1 / NR-HW-DS1



LADONNA

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

安全上のご注意　必ずお読みください

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）
本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

⚠ 危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

⃠	⃠表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	❗表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 危険

❗ 電池から漏れた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。失明や目に障害を負う可能性があります。

⚠ 警告

⃠ 本製品は泡タイプのハンドソープ専用です。泡タイプのハンドソープ以外の液体は使用できませんので絶対に投入しないでください。事故や故障の原因となります。特に液体タイプのハンドソープ、アルコールなどの手指消毒液、次亜塩素酸水は使用しないでください。本製品への目詰まり、破損の可能性があり、事故や故障の原因となります。

⃠ 本製品は、幼児や子供だけの使用や動物への使用はしないでください。事故やけがの原因となります。

⃠ センサー部をのぞきこむとセンサーが作動し、ハンドソープがでますので、センサー部に顔を絶対に近づけないでください。万が一、目に入った場合は、すぐに流水で洗い流し、その後、医師の診療を受けてください。

⃠ 本製品を分解、または改造しないでください。火災や感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⃠ 直射日光が当たる場所、高温多湿の場所、火気の近く、酸、油を使う場所で使用しないでください。火災や感電、事故、色あせ、変形の原因となります。

⚠ 警告

⃠ 本製品を踏んだり、落としたり、叩いたりなど強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり、火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り、電池を取り外して使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⃠ 本体・本体開口部にピンや針金などの先のとがった金属物、鋭利な物を入れたり、刺したりしないでください。感電、やけど、火災や故障の原因となります。

⃠ お手入れのときは、シンナー・ベンジン・アルコール・研磨剤などを使用しないでください。変色、変形、感電、故障の原因となります。

⃠ ぬれた手での操作、電池の取り扱いはしないでください。感電および故障の原因となります。

⃠ 本製品は完全防水ではありません。本体を水に浸けたり流水に当てないでください。故障や火災、感電の原因となります。

❗ 電池はお子様の手の届かないところに保管してください。口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

❗ お手入れ前には、必ず電池を抜いてください。感電や故障の原因となります。

❗ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、すぐに電池を抜いてください。そのまま使用を続けると、火災、感電、けがの原因となります。

❗ 必ず指定の電池を使用してください。指定されている電池以外を使用すると、事故の原因となります。

❗ 液漏れした電池から出た液体が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに洗い流してください。そのまま放置すると皮膚に障害が残ることがありますので、すぐに大量のきれいな水で洗い流してください。

❗ ハンドソープの取り扱いについては、ハンドソープの説明内容を守ってください。

⚠ 注意

⃠ 本来の使用方法以外の目的・用途に使用しないでください。誤った使用方法をしたときは、けがや故障の原因となります。

⃠ 本製品の上に物を乗せたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本製品を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがの原因となります。

❗ 定期的にお手入れを行ってください。お手入れしないでおくと、劣化や故障の原因となります。

❗ 長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしてください。電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。

❗ 使い切った電池はすぐに取り出してください。そのまま放置すると、発熱、破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。

❗ ハンドソープを補充する場合は、ボトルからハンドソープのあふれ、こぼれに注意してください。床や壁にハンドソープが付着した場合、すぐに拭き取ってください。

❗ ハンドソープを補充する場合は、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。

❗ 本製品を移動・運搬する場合、ハンドソープを完全に抜き取ってから行ってください。事故やけがの原因となります。

使用上のご注意

●必ずお守りください

- 水平な場所に設置してください。
- 本体を傾けるとハンドソープが漏れてくる場合がありますので注意してください。ハンドソープが本体内部に入ると故障の原因となります。
- 直射日光や照明などの近くに設置すると誤作動やセンサー感度の低下の原因となります。
- 光沢のある白やシルバー調など光の反射が強い台の上に置かないでください。誤動作やセンサー感度が低下してハンドソープが出なくなる原因となります。
- 別の銘柄のハンドソープに入れ替える場合は、ボトル内をよく洗って乾燥させてください。
- 長期間使用しない場合は、ボトルからハンドソープを取り出し、ボトル・本体内部を清掃してください。ハンドソープが本体内部で固まり、故障の原因となります。

防水性能に関するご注意

本製品は、IPX3※相当の防水性能を有しています。完全防水ではありませんので、水に濡れたまま放置したり、水洗いはしないでください。
※IPX3相当とは、鉛直から60度以内の全範囲にわたって、約10L/minの水量で飛沫しても有害な影響を受けない性能のことです。
すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

●必ずお守りください

- 水中で使用しないでください。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用しないでください。

製品仕様

品名	オートソープディスペンサー
品番	HW-DS1 / NR-HW-DS1
外形寸法	約73(W)×200(H)×103(D)mm
重量	約220g（電池含まず）
電源	単3形アルカリ乾電池×4本（別売）
防水性能	IPX3（防雨形）
ボトル容量	300mL
主な材質	ABS樹脂、PET
使用環境	温度5℃～35℃ 湿度30%～75%
付属品	ボトルラベル、ユーザーズガイド（保証書含む）
生産国	中国

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

お客様ご相談窓口 0570-024-389
※ IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間　10:00～18:00（土・日・祝日を除く）

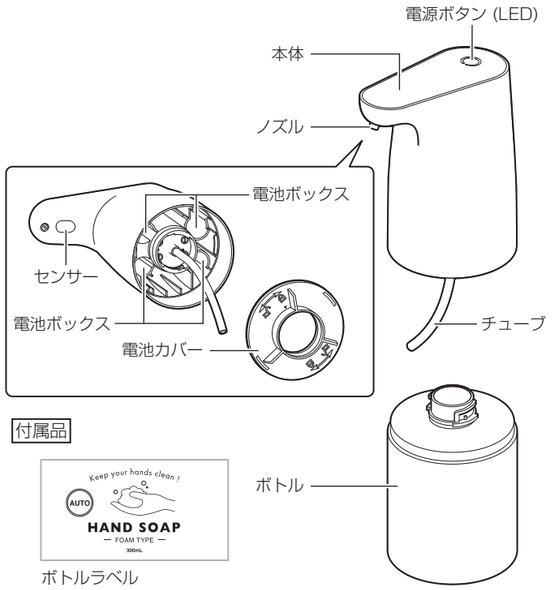
商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて
株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合せの際には品名・品番をご連絡ください。

■発売元　株式会社ラドンナ
〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-5-9 永代 MK ビル　https://ladonna-co.net/
2021-②

各部の名称

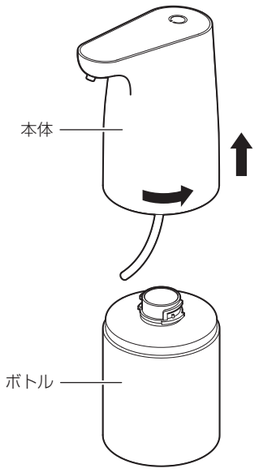


ご使用前の準備

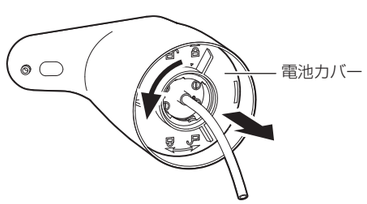
電池の入れ方

1 本体を回し、ボトルからはずします。

・電源を切ってから行ってください。
・ハンドソープが入っている場合、ボトルを傾けないでください。ハンドソープが漏れるおそれがあります。
※新品開封時に、ボトルやチューブの中に検査用の水が少量残っている場合があります。安全な水ですのでそのままご使用いただけますが、気になる場合には一度洗浄してからご使用ください。

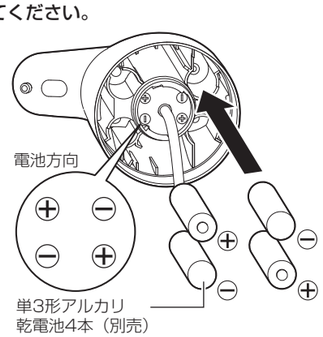


2 電池カバーを回してはずします。



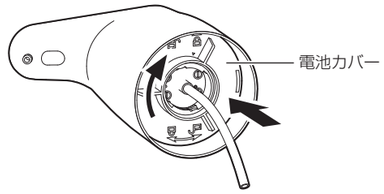
3 電池ボックスに電池をセットしてください。

・単3形アルカリ乾電池4本（別売）をセットしてください。
・＋－の向きに気をつけて正しくセットしてください。
・新しい電池と古い電池、またはメーカーの異なる電池を混ぜて使用しないでください。

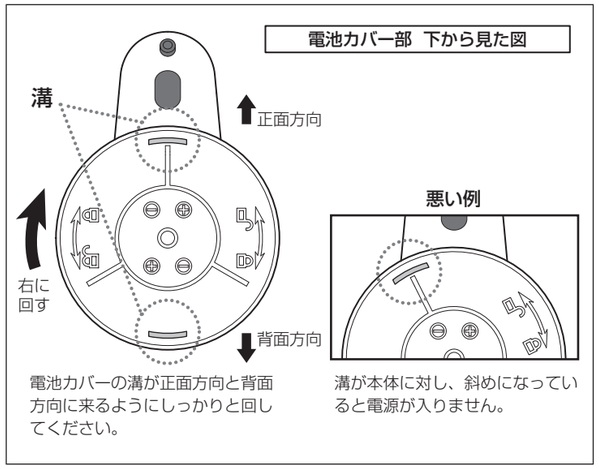


ご使用前の準備（続き）

4 電池カバーを回してしっかりとはめてください。



■電池カバー 取り付け時のご注意



電池カバーの溝が正面方向と背面方向に来るようにしっかりと回してください。

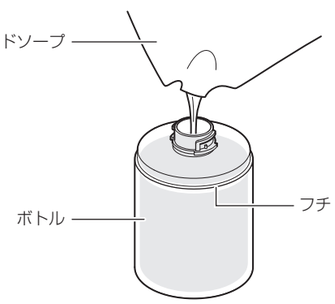
溝が本体に対し、斜めになっていると電源が入りません。

ハンドソープの入れ方

※必ず泡ハンドソープ（別売）の液剤を入れてください。
液体タイプのハンドソープ、アルコールなどの手指消毒液、次亜塩素酸水は使用できませんので絶対に入れないでください。

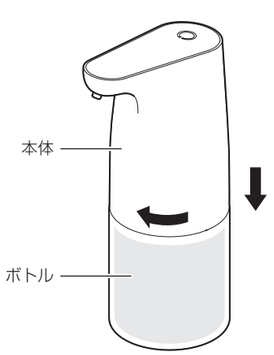
1 ボトルにハンドソープ（別売）を入れてください。（約300mLまで）

・ハンドソープの量は、イラストのフチを超えないようにしてください。



2 本体をボトルにセットしてください。

・本体とボトルがぴったり合うようにしっかりセットしてください。

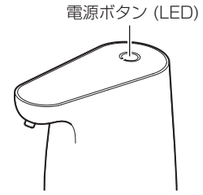


使いかた

1 電源ボタンを押すとLEDが点灯し、電源が入ります。
もう一度電源ボタンを押すと、LEDが赤点滅して電源が切れます。

■電源ボタン操作時のLED表示

LED	状　態
黄色点灯（約5秒）	電源ON
黄色点灯（約3秒） →赤色点灯（約2秒）	電源ON （電池残量少ない）
赤色点滅（2回）	電源OFF



2 センサーの下に手をかざすとLEDが点灯し、泡のハンドソープが出てきます。

■手をかざした時のLED表示

LED	状　態
黄色点灯（約1秒）	電池残量あり
赤色点灯（約1秒）	電池残量少ない

・センサーから遠いところに手をかざすと出ない場合があります。
・ボトルにハンドソープを入れたばかりのときや長時間使用していなかったときは、泡のハンドソープが出てくるまで数回作動させる必要があります。泡のハンドソープが出てくるまで、何度か手を出し入れしてください。

■エラー時のLED表示

LED	状　態
赤色点滅	センサー異常（センサー部に泡や汚れがないか確認してください。）

3 手に広げて洗い、水またはぬるま湯でよくすすいでください。

ボトルラベルの貼り付け方法

付属のボトルラベルを貼り付けることで、使う人へ泡のハンドソープが出ることが伝わりやすくなります。

お手入れ方法

本製品を末永く安全にお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
・お手入れのときは、必ず電源をオフにしてください。
・新しいハンドソープを使用する際や長期間使用しない場合など、定期的にボトルに水またはぬるま湯を入れて10回程度出して、内部を洗浄することをおすすめします。
・長期間使用していないハンドソープは、新しいものと入れ替えてご利用ください。

■本体のお手入れ

・汚れは乾いた布で拭き取ってください。
・汚れがひどいときは、水でぬらして固く絞った柔らかい布に台所中性洗剤を少しつけて、やさしく拭いてください。
※ 本体は完全防水ではありませんので、水洗いはしないでください。
・ノズルにハンドソープが固まってしまった時は、ぬるま湯に浸した布をノズルにあててハンドソープを溶かし、綿棒などで拭き取ってください。

■ボトルのお手入れ

・水またはぬるま湯で洗い、よく乾燥させてください。

■泡の状態が良くない場合

本体内部、チューブ、ノズルにハンドソープが乾いて固まっているおそれがあります。その際は、以下の手順を行ってください。
①電源をオフにして、ボトル内のハンドソープを取り除きます。
②ボトルにぬるま湯を入れて本体にセットします。
③電源を入れて、10回程度手をかざして噴射させて、チューブ内にあるハンドソープを洗い流します。
④電源をオフにして、ボトル内のぬるま湯を捨てて、ハンドソープを入れます。
⑤電源を入れて、手をかざして泡の状態を確認します。問題がある場合は、①～④を繰り返します。
※ チューブなど小さい部品は紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。

■本製品の保管

・保管の際は、お手入れをしてから、乾電池を本体から取り外して保管してください。

故障かな？と思ったときは

「故障かな？」と思ったときは、以下の点をご確認ください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない	電池が入っていますか？	電池を入れてください。
	電池のセットする方向が間違っていませんか？	正しい向きに電池を入れ直してください。
	電池が消耗していませんか？	新しい電池を入れてください。
	電池カバーはしっかりと取り付けられていますか？	「電池カバー取り付け時のご注意」の説明に従ってしっかりと取り付けてください。
ハンドソープが出ない	電源が入っていますか？	電源ボタンを押して電源を入れてください。
	ボトル内にハンドソープが入っていますか？	ハンドソープを補充してください。
	センサー部分が汚れていませんか？	本体の電源を切り、乾いた布でセンサー部を拭いてから、もう一度手をかざしてください。
	設置場所は問題ないですか？	直射日光や照明の近く、光の反射の強い台の上に設置するとセンサーの反応が悪くなる場合があります。設置場所・方向を変えてみてください。
	ハンドソープがノズルや本体内部に詰まっていませんか？	「お手入れ方法」の説明に従って、ノズル・本体内部の洗浄を行ってください。
	チューブが抜けていませんか？	チューブを本体にセットしてください。